

豊崎東小学校

所在地 〒531-0062 北区長柄中2-3-30
 電話番号 06-6351-4920
 校長名 平 寿之
 U R L <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e511010>



教育目標

目標に向かって、協力し、やりぬく子どもを育てる

沿革

大正 6年11月 大阪府西成郡豊崎第四尋常小学校として設立開校
 大正 14年 4月 大阪市へ編入
 大阪市立豊崎第四尋常小学校と改称
 講堂(木造平屋)できる
 昭和16年 9月 学制変更により、大阪市立豊崎東国民学校と改称
 昭和21年 4月 大阪市立豊仁国民学校戦災のため、本校と共に学習する
 昭和22年 4月 大阪市立豊崎東小学校と改称
 昭和29年 4月 豊仁小学校、本校より分離 独立
 平成 9年 3月 豊東わくわくランド(第2運動場)完成
 平成23年 4月 完全2日制の実施
 平成29年11月 創立100周年記念行事開催

学校運営に関する計画

【安心・安全な教育の推進】

【全市共通目標(小・中学校)】

- ・小学校学力経年調査における「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する割合を90%以上にする。
- ・年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。
- ・年度末の校内調査において、不登校児童の改善の割合を増加させる。

【学校園の年度目標】

- ・令和4年度の小学校学力経年調査の「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する割合を80%以上にする。
- ・令和4年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を、前年度より増加させる。
- ・令和4年度末の校内調査の「自分から、元気よくあいさつができる」の項目について、肯定的に答える児童の割合を、84%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

【全市共通目標(小・中学校)】

- ・小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を35%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対大阪市比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。
- ・小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する割合を60%以上にする。

【学校園の年度目標】

- ・令和4年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を0.5ポイント増加させる。
- ・令和4年度小学校学力経年調査の平均正答率7割以下の児童を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。
- ・小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、最も肯定的に答える児童の割合を50%以上にする。
- ・令和4年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」の項目について、最も肯定的に答える児童の割合を58%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

【全市共通目標(小・中学校)】

- ・デジタル教材を活用した朝学習を週1回以上実施する。
- ・年次有給休暇を10日以上取得する教職員の割合を85%以上にする。

【学校園の年度目標】

- ・デジタル教材を活用した朝学習を週1回以上実施する。
- ・「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準2を満たす教員の割合を76%以上にする。
- ・児童アンケート「読書をするのが好きだ」の項目において肯定的な回答割合を73%以上にする。保護者アンケート「学校は、学校だよりや学年だより等を通して、学校や子ども様子のわかる工夫をしている」「学校は、学習参観や学校行事等、保護者や地域の方が学校に行く機会を多く設けている」という項目において、肯定的な回答割合を85%以上にする。

【※詳細は学校ホームページをご覧ください】



令和3年度全国学力・学習状況調査の結果

国語	算数	平均正答率(%)
67	67	

■結果の概要

・国語については、全領域において全国・大阪市の平均を上回っていたが、算数については、「数と計算」「変化と関係」「データの活用」の3領域において全国・大阪市の平均を下回った。
 ・無解答率については、国語2.8%、算数2.1%と非常に低く、どの問題に対しても粘り強く取り組んでいる姿勢がみられる。

■取組の成果と課題

【国語】すべての領域で全国・大阪市の平均を上回っている。「話すこと・聞くこと」の正答率は80%を超えるが「読むこと」の正答率は50%を下回っている。問題形式については、「選択式」「短文式」に強く、「記述式」を苦手とする傾向が顕著に表れている。

【算数】全国・大阪市の平均を全般的に下回っているものの、「測定」は平均を上回っている。特に「変化と関係」では9ポイント下回っており、計算はできるが、式の意味を考慮することが弱い。全体としても3ポイント低い。

・学習においては、児童一人一人の課題が顕著になっていて、特に算数科での「理解」の差異が大きい。習熟度別学習の充実を図っており一定の成果が出ていることから、今後も担任と習熟担当との綿密な打ち合わせのもと、習熟度別学習を進めていく。

・子どもたちにとって「楽しい学校」になるように、行事内容を精選し取組方を工夫することで達成感や成就感を味わわせるようにする。

・タブレットの持ち帰りやオンライン学習、オンデマンド教材の活用を通して、ICT機器の活用能力が上がっているので、今後も持ち帰りも含め授業での活用の充実を図っていく。

・学級活動や児童会活動を進め、互いに認め合える集団づくりを通して、自己肯定感や自尊感情を高め、寛容な心を持ち、望ましい人間関係を築くよう指導を進めていく。

令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(m)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(m)	ソフトボール投げ(m)	体力合計点
男子	15.41	16.73	28.09	32.14	30.86	9.55	150.45	19.62	46.14
女子	13.84	17.84	37.21	29.84	28.42	10.03	136.53	12.47	48.74

(種目別平均値)

■結果の概要・取組の成果と課題

・男子については、1種目については全国平均には届かないまでも大阪市平均を超えている。

・女子については、1種目については全国平均には届かないまでも大阪市平均を超えている。

・他の種目は大阪市及び全国平均を下回っていた。

・なお、一人一人の結果は体力合計点を元(A～E)の五段階で表される。本校の男子・女子ともに分布は、全国平均の分布に比べ、C～Eに入っている割合が大きい。

・本校では、子どもたちが運動に親しみ、自らの体力向上を意識して運動に取り組む子どもを育てるために、次の2点を重視して取り組んできた。

- ①体育の授業における、運動量の確保。
- ②体育で学んだことを休憩時間の外遊びに生かす。

・子どもたちの様子からは運動場でドッジボールをしたり、鉄棒や縄跳びをしたりする子どもの姿を多く見ることができた。

・運動量の少なくなる冬には「なわとび週間」や「かけ足週間」を設定し、毎日一定時間跳んだり、走ったりする取組を行っている。また、児童会を中心としてドッジボール大会も行っている。継続して取り組むことが結果につながると思われるので、継続して取り組んでいきたい。

標準服

【男子】

- 夏服 白カッター / ポロシャツ
 紺半ズボン
 冬服 紺上衣 白カッター / ポロシャツ
 紺半ズボン

【女子】

- 夏服 白ブラウス / ポロシャツ
 紺スカート
 冬服 紺上衣 白ブラウス / ポロシャツ
 紺スカート



入学式



商店街見学



栽培活動



春の遠足



スポーツ交歓会



水泳指導



修学旅行(滋賀・京都方面)



運動会



ふれあい遠足



林間学習(ハチ高原)



豊東わくわくランド



修学旅行(滋賀・京都方面)



運動会



社会見学



かけ足大会

滝川小学校

堀川小学校

中津小学校

大淀小学校

豊崎本庄小学校

豊崎小学校

豊崎東小学校

豊仁小学校

西天満小学校

菅北小学校

扇町小学校